

# EndNote™ X7~21 バージョン別 機能比較表

2023/5月

お持ちのバージョンと比較して、最新版はここが違う！

	X7	X8	X9	20	21
世界中の研究者に愛される文献管理・論文作成支援機能	○	○	○	○	○
蓄積したレファレンスを管理するための便利な機能					
ユーザーのライブラリが失われたり破損したりした場合にライブラリを復元					○
単一の参照レコードを復元					○
タグをつけ、ライブラリやグループ全体の参照を整理可能					○
Retraction Alertsでライブラリ内に撤回論文がある場合に自動で検知				○	○
DOIやPMCIDによる重複レコードの検索・削除				○	○
最近追加したレファレンスを、期間を指定して表示 ※1		○	○	○	○
ライブラリ内検索で検索語句をハイライト	○ (※X7.1以上)	○	○	○	○
ユーザーインターフェイス					
新しいインターフェイス				○	○
文献の基本情報を表示できるサマリー表示機能				○	○
簡易検索と詳細検索の表示切り替え				○	○
複数ページで同時作業可能なタブ切り替え				○	○
CWYWの拡張					
Cite While You WriteがGoogle DocsとWord Onlineの統合された文書作成ツールへ拡張 ※2					○
Web of Science との連携					
登録レファレンスからWeb of Scienceの引用レポートを作成 ※3			○	○	○
執筆論文の情報を基に、テーマと合致する推薦投稿先ジャーナルを表示			○	○	○
【同期】 EndNote オンラインとの同期機能					
同期用ウェブアカウントを作成可能 ※4			○	○	○
同期用ウェブアカウントに添付できるファイル容量の上限	無制限 (※X7.2以上)	無制限	無制限	無制限	無制限
【共有】 文献情報を他のユーザーと共有する機能					
ライブラリ全体を最大1,000名のEndNoteユーザーと共有	最大 15名まで	最大 100名まで	最大 100名まで	最大 400名まで	○
グループ単位で、レファレンス情報を他のユーザーと共有 ※5			○	○	○
共有ライブラリの編集履歴をアクティビティログで閲覧 ※6		○	○	○	○
テクニカルサポート					
正規テクニカルサポートサービス	○	○	○	○	○

※1 期間は、直近の24時間、7日、14日、30日から選択可能です。

※2 近日実装予定

※3 Web of Science の機関購読が必要です。

※4 ウェブアカウントには登録期限・利用期限があります。

※5 添付ファイルの共有は不可です。

※6 グループ単位の共有は不可です。